

加茂市



議会だより

—令和4年9月定例会—

第 219 号

令和 4 年 10 月 31 日

編集発行 加茂市議会

〒959-1392

新潟県加茂市幸町 2 丁目 3 番 5 号

T E L 0256-52-0080 (代表)

F A X 0256-53-4684 (直通)

ホームページ

<https://www.city.kamo.niigata.jp/>

E-mail

gikaijimu@city.kamo.niigata.jp

市議会ホームページ

加茂市議会



会話から夢が広がります



令和 4 年 7 月 29 日 高校生と考える「理想のまちをつくるために大切なこと」

〈主な内容〉

- 議員定数 3 人削減案を可決……(2)
- 委員会の審査から……(4)
- 7 人が一般質問に登壇……(6)
- 森林環境譲与税に関する
意見書を提出……(9)
- 議案等審議結果、
議員賛否の状況……(10)

将来を担う若者たちが、

「自分たちのまちのために 自ら考え行動する。」

この気持ちを抱けるよう これからも
私たち加茂市議会は全力で活動して
いきます。

誌面や加茂市議会へのご意見・ご要望がありましたら 加茂市議会事務局 ☎52-0080 (内線511)まで

議員定数3人削減案を可決

9月定例市議会は、8日から27日まで会期20日間で開かれました。

この定例会では、条例制定・改正、各会計補正予算、前年度決算など市長提出議案24件を審議の結果、全て承認、原案可決、認定しました。

また、議員提出の条例の一部改正2件は、1件を否決し1件を原案可決しました。決議1件及び意見書1件は原案可決し、意見書は関係機関へ提出しました。

議員提出の条例改正

最終日の本会議で、市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例で削減数が異なる議案2件が議員提出され、質疑、討論

ののち、記名投票の結果、4人削減案は、反対多数で否決され、3人削減案は、賛成多数で原案可決されました。

これは、来年の一般選挙から議員の定数を18人から15人に改正するものです。

※記名投票による各議員の賛否は10ページ下段「議員賛否の状況」の6条例及び7条例に記載しています。

議員提出の決議

最終日の本会議で、橋本昌美議員に対する糾弾決議が議員提出され、質疑、討論がなされ、起立採決の結果、賛成多数で原案可決されました。

定例会日程

- 9月
- 8・9・12日 本会議
- 13日 連合審査会・全議員協議会
- 14日 産業建設常任委員会
- 15日 社会厚生常任委員会
- 16日 総務文教常任委員会
- 20日 決算審査第1特別委員会
- 21日 決算審査第2特別委員会
- 22日 決算審査第3特別委員会
- 27日 本会議



議員提出の条例改正（議員定数3人削減案）を記名投票で採決（本会議最終日）

この定例会に、市長から提出された議案の内容は、次のとおりです。

条例制定

85号議案 一般職の任期付職員

等に関する条例は、高度の専門的な知識経験又は優れた識見を有する者を、一定の期間必要な業務に従事させることを目的として、地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律に基づき、職

員の任期を定めた採用等に関し必要な事項を定める条例を制定するものです。

条例改正

86号議案 印鑑条例

例は、令和4年11月1日からマイナンバーカードにより全国のコンビニエンスストアで住民票、印鑑登録証明書、各種税証明書の取得を可能とすることに伴い、コンビニエンスストアの多機能端末機による印鑑登録証明書発行の際は、印鑑登録証の提示が無くとも発行できるよう改正するものです。

87号議案

職員の育児休業等に関する条例

は、令和3年8月10日に人事院が行った「公務員人事管理に関する報告」及び「国家公務員の育児休業等に関する法律の改正」についての意見の申出」の中で、国家公務員に係る「妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のために講じる措置」が明らかにされ、当該措置のうち育児休業の取得回数制限の緩和、育児参加のための休暇の対象期間の拡大等に係る事項については令和4年10月1日施行予定とされました。

地方公務員の勤務時間・休暇その他の勤務条件については国家公務員との権衡を踏まえる必要がある

るため、国に準じて所要の改正をするものです。

88号議案 手数料条例は、令和

4年11月1日からマイナンバーカードにより全国のコビニエンスストアで住民票、印鑑登録証明書、各種税証明書の取得を可能とすることに伴い、コンビニエンスストアの多機能端末機による右記証明書発行の際は、窓口で交付するより価格を低く設定し、利便性を高めたいというものです。

89号議案 市民バス条例は、令

和4年11月1日より、運行路線を追加して本格運行を開始するため、条例を改正するものです。

90号議案 デマンド型乗合タクシーの運行に関する条例は、令和

4年11月1日より、運行内容及び利用料を変更して本格運行を開始するため、条例を改正するものです。

補正予算

70号議案 一般会計(第8号)は、総

額3億4752万5000円の増額で、税外収入過年度還付金1億400万円などを増額し、介護保険特別会計繰出金340万9000円などを減額するものです。

この財源は、繰越金2億1355万7000円などを増額して措

置するものです。

この結果、予算の総額は143億6942万1000円となりました。

71号議案 国民健康保険特別会

計(第1号)は、総額1296万3000円の増額で、諸支出金1385万3000円を増額し、総務費89万円を減額するものです。

この財源は、繰越金1229万5000円などを増額し、繰入金105万5000円を減額して措置するものです。

この結果、予算の総額は26億5749万6000円となりました。

72号議案 後期高齢者医療特別

会計(第2号)は、総額14万1000円の減額で、総務費31万円を減額し、諸支出金16万9000円を増額するものです。

この財源は、繰入金31万円を減額し、繰越金16万9000円を増額して措置するものです。

この結果、予算の総額は3億4988万6000円となりました。

73号議案 下水道事業特別会計

(第1号)は、総額74万2000円の増額で、総務費及び繰越金を同額増額して措置するものです。

この結果、予算の総額は19億4471万2000円となりました。

74号議案 介護保険特別会計

(第3号)は、総額7511万2000円の増額で、諸支出金8046万5000円を増額し、地域支援事業費535万3000円を減額するものです。

この財源は、繰越金8046万5000円を増額し、繰入金389万6000円などを減額して措置するものです。

この結果、予算の総額は34億610万7000円となりました。

75号議案 在宅介護サービス事

業特別会計(第1号)は、総額357万円の増額で、これは、訪問介護事業費及びサービス収入を同額増額して措置するものです。

この結果、予算の総額は820万5000円となりました。

76号議案 水道事業会計(第1

号)は、収益的収支について、支出で営業費用628万1000円を増額するものです。

損害賠償額の決定

91号議案 損害賠償額の決定は、本年

5月に発生した交通事故の損害賠償額が50万円を超えるため、損害賠償の額を定める議会議決をするものです。

専決処分

68号議案 一般会計補正予算(第8号)

は、令和4年8月3日から4日の村上市周辺の豪雨災害における応援職員派遣費用230万円の増額で、この財源は、同額繰越金を増額して措置するものです。

69号議案 一般会計補正予算(第9号)は、令和4年8月14日の豪雨に伴う災害復旧費900万円の増額で、この財源は、繰越金500万円及び市債400万円を増額して措置するものです。



9月定例会本会議 (9月8日)

令和3年度 会計別決算状況 (単位：千円)

| 区 分 | 歳入総額 | 歳出総額 | 歳入歳出 差 引 額 | 翌年度へ繰り 越すべき財源 | 実質収支額 | |
|------------------|----------------|------------|---------------|------------------|-----------|---------|
| 一 般 会 計 | 13,747,136 | 12,708,025 | 1,039,111 | 23,007 | 1,016,104 | |
| 特 別 会 計 | 国民健康保険 | 3,082,495 | 2,825,283 | 257,212 | 0 | 257,212 |
| | 後期高齢者医療 | 340,695 | 335,299 | 5,396 | 0 | 5,396 |
| | 宅地造成事業 | 31,500 | 4,842 | 26,658 | 0 | 26,658 |
| | 下水道事業 | 1,773,522 | 1,753,626 | 19,896 | 14,193 | 5,703 |
| | 介護保険 | 3,396,604 | 3,147,001 | 249,603 | 0 | 249,603 |
| | 在宅介護 サービス事業 | 207,480 | 207,000 | 480 | 0 | 480 |

| 水道事業会計 | 収益的収入 | 収益的支出 | 差引額 | 資本的収入 | 資本的支出 | 差引額 |
|--------|---------|---------|--------|--------|---------|----------|
| | 542,503 | 493,438 | 49,065 | 26,427 | 139,286 | ▲112,859 |

令和3年度
決算を認定

決 算

77/84号議案

一般会計及び各特別会計の令和3年度決算について、各特別委員長の報告の後、全て全会一致で認定しました。

のとおりです。



委員会の審査から

各常任委員会に付託された議案は、9月14日から16日の間に各常任委員会を開いて慎重に審査した結果、全て原案可決すべきものと決まり、最終日の本会議へ報告されました。

産業建設常任委員会

9月14日に委員会を開催し、一般会計補正予算のうち所管部分など付託された議案3件について、それぞれ説明を受け、慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すこともなく、全て全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

また、「森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書」について、提出議員の説明を受けました。

社会厚生常任委員会

9月15日に委員会を開催し、一般会計補正予算のうち所管部分など付託された議案9件について、それぞれ説明を受け、慎重に審査した結果、第88号議案を除く8件

については、特に意見・要望を付すこともなく、いずれも全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

また、第88号議案については、質疑、討論がなされ、起立採決の結果、原案可決すべきものと決定しました。



社会厚生常任委員会 第88号議案の起立採決

総務文教常任委員会

9月16日に委員会を開催し、一般会計補正予算のうち所管部分など付託された議案4件について、それぞれ説明を受け、慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すこともなく、全て全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

決算審査特別委員会

一般会計と各特別会計の令和3年度決算については、3つの決算審査特別委員会を設置し、9月20日から22日の間に各特別委員会を開催し、慎重に審査を行いました。

その結果、一般会計決算及び各特別会計決算は、いずれも全会一致で認定すべきものと決定しました。

決算審査特別委員会の構成

※議長、議会選出監査委員を除く。

(◎委員長 ○副委員長)

決算審査第1特別委員会

- ◎佐藤 俊夫 ○森山 一理
- 森 友和 橋本 昌美
- 中野 元栄 樋口 博務
- 安武 秀敏 樋口 浩二
- 関 龍雄



審査中の決算審査第1特別委員会 (9月20日)

決算審査第2特別委員会

- ◎森山 一理 ○三沢 嘉男
- 森 友和 大橋 一久
- 中沢真佐子 白川 克広
- 浅野 一明 山田 義栄
- 安武 秀敏 樋口 浩二

一般会計歳入及び歳出のうち
総務文教常任委員会所管の部分

決算審査第3特別委員会

- ◎三沢 嘉男 ○佐藤 俊夫
- 大橋 一久 橋本 昌美
- 中沢真佐子 白川 克広
- 浅野 一明 山田 義栄
- 中野 元栄 樋口 博務
- 関 龍雄

- 一般会計歳出のうち産業建設常任委員会所管の部分
- 宅地造成事業特別会計
- 下水道事業特別会計
- 水道事業会計

連合審査会

9月13日に連合審査会を開催し、各委員会に付託された議案22件について、総括質疑を行いました。

全員協議会

9月13日に全員協議会を開催し、地域プロジェクトマネージャー、加賀市過疎地域持続的発展計画素案、75歳以上の方の「高齢者名簿」作成の中止、行財政健全化推進計画の進捗状況(令和3年度実績)、令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業(実績報告)について説明を受け、質疑を行いました。

10月21日に月例全員協議会を開

催し、オミクロン株に対応したコロナウイルスワクチン接種、文化会館及び七谷温泉美人の湯指定管理者の候補者の選定、加賀市自主防災組織活動補助金交付要綱の改正、原油価格等高騰対策事業補助金(第2弾)(案)、旧高柳保育園舎の活用について説明を受け質疑を行った後、事務に関する説明書の質疑を行いました。



全員協議会 (9月13日)

次のページは一般質問



ごみの出し方



国際交流



ゼロゼロ融資



国民健康保険税

ゼロゼロ融資、財政状況等について

政友クラブ 樋口浩二 議員



問

①ゼロゼロ融資は政府が、コロナウイルス感染症で売上げが減った企業に、実質無利子、無担保で融資する仕組みであるが、加茂市で融資を受けているのは何件あるか。それによる加茂市の制度融資の状況はどのようになつたか。②財政状況において、実質公債費比率の今後の見通し、請負工事の契約率はどうか。③国道403号三条北バイパス、

金庫、民間金融機関などで扱う市内の企業分の把握はできない。新潟県産業労働部の制度融資について、新型コロナウイルス感染症対策特別融資、新型コロナウイルス感染症対応資金、新型コロナウイルス対策伴走支援型資金の合計で414件、50億2307万円となっている。県の制度融資の借入れにより加茂市制度融資の利用はコロナ禍以前よりも減少している。②実質公債費比率は今後、令和4年度9・4%、令和5年度9・4%、令和6年度9・5%となる見通しである。請負工事の契約率は今年度9月1日現在で41・9%、執行率は58・6%となっている。③国道403号三条北バイパスの進捗状況は部分供用する三条市道新田川線までを今年の11月末までの完成を目指している。市道福島線道路改良工事は引き続き埋蔵文化財の本調査を行い、令和11年頃の完成を目指している。④加茂駅は、市民の生活や加茂市のまちづくり、交流人口増加等の重要な施設であると認識しており、バリアフリー化した駅の整備は十分議論し、時間がかかっても整備しなければならぬと考えている。

日立ニコトランスミッション前への市道福島線改良工事など公共事業の進捗状況はどうか。④加茂駅のバリアフリー化について、高齢者、身体障害者に優しい、心豊かなまちづくりとして、加茂市の玄関口である加茂駅にエレベーターの設置を要望する。

①ゼロゼロ融資について日本政策金融公庫、商工組合中央

次のページの一一般質問は

観光資源の発信

加茂病院

美化サポーター

9月定例会 一般質問

演壇上の1回目の質問と答弁の要約です。全ての内容は11月下旬発行予定の会議録をご覧ください。スマホなどから2次元コードを読み取ると、その議員の録画映像をご覧になれます。

国民健康保険税について

大志の会 浅野一明 議員



問

①国民健康保険税について、令和3年度決算では単年度で4億6000万円ほどの黒字が発生している。国民健康保険は、保険税だけで成り立っているわけではないが、今後もこの黒字傾向が続くようであれば、保険税を減額する方向に保険税率を見直すべきではないか。②資産割は利益を生まない居住用の資産にも課税され、固定資産と重複課税の捉え方や、所得のない方にも課税され、また新潟県が示す標準的な賦課方式は資産割を採用していないことから、県内において採用している市町村は加茂市と津南町、粟島浦村だけとなっている。資産割の廃止については令和5年度以降、国民健康保険税の税率を引き下げの見直しと合わせて検討したいと思うが、資産割を廃止したことにより保険税率が上がることはないようにと考え、国民健康保険運営協議会でもよく相談して決めたい。

答

①国民健康保険特別会計は、平成15年度から続いていた赤字決算が令和元年度決算で解消し、令和3年度も約2億5700万円の黒字決算となる見込み。これは平成30年度より国民健康保険

加茂市の観光資源の発信について

大志の会 森山 一理 議員



問

(1) ① 放置自転車を民間の業者など活用して整備、修理し、廉価な価格でリサイクル自転車を販売している例が各地で行われているが、加茂市でも検討してはどうか。② 放置自転車をレンタサイクルとして再利用し、市内の各所に貸出し、返却場所を置いてはどうか。③ そうすることが観光に資することが大きいのではないかと。④ 観光資源の発信と

して「加茂、歩きたくなる道12選」というマップを加茂市のホームページに上げ、12選マップの冊子を作って販売してはどうか。② 2025年、八十里越(国道289号線、福島県只見町、新潟県三条市)が開通するに伴い、七谷地区に道の駅をつくってはどうか。

答

(1) ① 放置自転車のほとんどは放置期間が長く、チェーン、ブレーキ、タイヤ、鍵の欠損など、整備、修理を行うにしても再利用するには安全性の観点からほぼ不可能と考える。② 観光施設巡りのためのレンタサイクル事業は、安全面などの問題点とともに、観光資源の創出、発信などの取組を含めた検討が必要と思う。

(2) ① 歩きたくなる加茂の道12選は、国道290号及び主要地方道長岡栃尾巻線の中山間部の沿線は、通過する車両のドライバーが休憩するために立ち寄れる場所が少ないので、七谷温泉加茂美人の湯や七谷コミュニティセンターの立地を生かし、訪れた方の利便性を高め、地域に経済効果をもたらす施設にするにはどうすべきかを十分検討したいと思う。

(2) ① 歩きたくなる加茂の道12選は、マップを片手に訪ねたくなるような観光案内地図である。作成に当たり、加茂市も新潟経営大学の関係者の方々と情報交換を行った。このマップを市のホームページから閲覧できるようにリンクを張るとともに、冊子にして販売することについて、関係者の方々と打合せをし、マップを多くの人から目にしたい。② 三条市から村松に至る

9月定例会 一般質問

演壇上の1回目の質問と答弁の要約です。全ての内容は11月下旬発行予定の会議録をご覧ください。

スマホなどから2次元コードを読み取ると、その議員の録画映像をご覧いただけます。

加茂病院を住民のための病院に

日本共産党 中沢 真佐子 議員



問

(1) 令和5年度中に県央基幹病院が開院すれば、加茂病院も指定管理者の運営が始まる。① 病児保育園は、指定管理者になったらどうなるのか。② 加茂病院は2次救急病院ではなくなるのか。

(2) 加茂市は非核平和都市宣言を行ったことは知られているが、平和首長会議加盟都市であることは話題にならない。また2009年に平和首長会議に加盟している。加茂市における平和についての教育や啓発活動について① 平和についてのどのような取組や今後の取組計画はあるか。② 次世代の平和活動を担う青少年の育成は重要と考え、中学生を広島市の平和式典に派遣してはどうか。

答

(1) 県央基幹病院と加茂病院に間接的に伝えられるものになる。加茂病院の指定管理者による運営開始の時期については未定だが、県央基幹病院開院後、混乱なく移行できるよう調整している。① 現在、病児保育園の嘱託医の先生は、加茂病院以外の先生にお願いしており、指定管理者の運営になったときは、関係機関と協議したい。② 県央基幹病院がER救急体制により圏域内の救急医療の中心的役割を担うことになる。加茂病院では軽症の方を中心とした平日中の救急を受け入れる予定のことだ。

(2) ① 市民団体等が平和を呼びかける展示会を行う際、市で所有しているパネルの貸し出しや、8月15日には半旗の掲揚やサイレンの吹鳴を行っている。新しい取組として、市内各小中学校に平和首長会議が実施する子どもたちによる「平和なまち」絵画コンテストへの応募を夏休みの課題に取り入れていただくよう協力をお願いした。② 広島平和記念式典への中学生派遣は戦争の悲惨さや平和の尊厳について理解を深める貴重な機会であると考え、コロナ禍の中、社会情勢などを見ながら検討していきたい。



かも美化サポーター事業について

れいわの風 森 友 和 議員



問

(1) かも美化サポーター事業は、環境保全活動を通して土地への愛着を育むことが期待される制度だ。要綱にある支給清掃用品の各項目とその支給要件は、どのような環境及び規模の活動を想定されたのか。また、運用開始以降、その制度内容に対する要望や要望に沿って変更の予定はあるのか。

(2) 市が所有する土地の活用について、主に普通財産としての土地が対象となると思われるが、一定の条件を付すなどして市の管理体制を担保しつつ、市民の各種活動を高めるため、現在活用の度合いが低いものを地域の各種団体に半年や1年ごとの更新制のような形で貸与できないか。

答

(1) 加茂市においてアダプトプログラムを導入するに当たり、事業内容、予算措置において1グループ20人が地域の公園の美化活動を行うことを想定し、初年度は15団体の登録を見込んだ。要綱作成に際しては先進事例のある三条市を参考にした。事業開始後、登録団体からの要望は現在までなく、今後要望があった際には、内容をよく確認して対応したい。

(2) 市所有の財産については、地方自治法により、その範囲及び管理、処分について規定され、行政財産と普通財産に分類される。行政財産については、その用途や目的を妨げないことを条件に貸付けを行うことができ、普通財産については貸付けや売払いを行うことができる。行政目的を妨げないような土地については、現在要望があるところでは貸付けや売払いを行っており、条件によっては貸付け等を行うことは可能である。今後公共施設のマネジメントを行うことで、利用性が低く、維持管理等が継続的に必要となる財産が増えていくことが想定されるので、建物の除却等や財産を確保できるような有効的な活用方法等を含め、積極的な利活用を検討していきたい。

会議録は、図書館、勤労青少年ホーム、かも川荘、ゆきつばき荘、各コミュニティセンターと加茂市議会ホームページでご覧いただけます。

森林環境譲与税に関する意見書を提出

定例会最終日の本会議において、議員提出による「森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書」を全会一致で可決し、関係機関へ提出しました。

Surface体験会

10月11日にSurface(サーフェス・タブレットパソコン)体験会を開催しました。タブレット端末が導入されると、文書のデータ化による検索性と保存性の向上はもちろん、市民が集う場所どこでも効果的なプレゼンテーションが行えます。



議員意見交換会

今定例会までに行われた議員意見交換会の内容を報告いたします。

① 議員定数について

議員定数のあり方について以前から意見交換会で検討を続けておりましたが、この9月定例会で議員発案があり3人削減で可決いたしました。これにより来年4月の市議会議員選挙から、現在の定数18名が15名にあらためられることとなります。今後は、この定数減により必要となる議会構成の再編や更なる議会の公聴機能拡充に向けた検討を重ねてまいります。

② 高校生との座談会

市議会と加茂高校の生徒による座談会を7月29日に開催しましたが、この会を行うに際して内容や進め方などを意見交換会で検討しました。

なお当日は、参観された加茂高校の校長先生から大変に有意義な機会となったとの感想をいただいております。

③ 議会のデジタル化

来期に向けて、タブレットの導入などデジタル化による効率的な議会の運営について検討しております。

なお、そのひとつとしてスケジュールの共有化はすでに試験運用を開始しております。

議長 滝沢茂秋

9月定例会 議案等審議結果

Table with columns: 議案番号等, 件名, 結果. It lists 91 items, categorized into '議員提出議案' and '市長提出議案'. Items include budget adjustments, council member numbers, and various administrative decisions.

議会日誌

8月 31日 議長会定期総会(書面開催)
9月 1日 議会運営委員会
2日 産業建設常任委員協議会
行政視察(加茂山公園ロープスライダー)
8~27日 定例市議会
10月 13日 全員協議会
27日 議員意見交換会
11日 Surface体験会
12~14日 社会厚生常任委員会
行政視察(常陸太田市・小山市)
17~19日 産業建設常任委員会
行政視察(松田町・伊豆市・三島市)
25~27日 総務文教常任委員会
行政視察(安来市・米子市)
12月 21日 月例全員協議会
議員意見交換会

次の定例会は 12月8日(木)から開催の予定です。

議員賛否の状況 審議結果の賛否が分かれた議案等(上の表の網かけ部分)について、賛否を公表します。

Table showing voting results for items 6, 7, 8, and 88. Columns include: 議案番号等, 採決の種類, 結果, 賛成, 反対, 棄権, and individual council members (白川克広, 山田義榮, etc.).

※○は賛成、●は反対、滝沢茂秋議長は採決に加わらない。 ※採決の種類：起立は起立採決、記名は記名投票。 ※議案番号8 糾弾決議は橋本昌美議員に対するものなので、橋本議員は採決に加わりません。